

日本バーチャルリアリティ学会 第2回 VR 心理学研究会 プログラム

期日：2003年11月15日(土)

場所：東京大学インテリジェント・モデリング・ラボラトリー棟 3階セミナー室

本研究会は日本基礎心理学会研究活動助成制度からの助成を受けております。

発表に使用できる機材は液晶プロジェクタ、OHP、VHSビデオ、アンプ内蔵スピーカです。その他の機材のご利用を希望される方は、事前にお問い合わせください。

一件につき、発表15分、質疑応答5分です。

10:00~11:00 座長 北崎充晃 (豊橋技術科学大学)

視覚誘導性自己運動知覚生起の方向選択性

伊藤裕之 (九州大学)

眼球運動課題を用いた逆転ベクションの分析

中村信次 (日本福祉大学)

没入型ディスプレイにおける視覚誘導自己運動の分析

柳在鎬 橋本直己 佐藤誠 (東京工業大学)

11:20~12:20 座長 志堂寺和則 (九州大学)

バーチャルリアリティ環境への順応と恒常性指数

坂本弘樹 北崎充晃 (豊橋技術科学大学)

ウェアラブルコンピュータを用いた主観的体験記録についての研究

上岡玲子 広田光一 廣瀬通孝 (東京大学)

旋律弁別課題における移調の効果

橋田朋子 茅原拓朗 佐藤隆夫 (東京大学)

13:40~15:00 座長 茅原拓朗 (東京大学)

仮想経路の距離評価に及ぼす周囲物体の密度の影響

井上智之 北島律之 竹田仰 (長崎総合科学大学)

仮想環境と現実環境における自由落下物体の位置予測

竹市勝(東京農工大学 国土館大学) 藤田欣也(東京農工大学) 田中秀幸(東京農工大学)

運動物体に対する奥行き知覚

石井雅博 唐政 田村宏樹 (富山大学)

奥行き知覚の必要な作業における左右眼の視線の方向

綾正洋 志堂寺和則 松永勝也 (九州大学)

15:20~16:20 座長 石井雅博 (富山大学)

両眼立体視における回転型動的錯視現象の知覚特性に関する研究

小堀陽平 出澤正徳 (電気通信大学)

ジター錯視成立時の視覚性重心動揺

久保田正善(豊橋技術科学大学) 北崎充晃(豊橋技術科学大学) 村上郁也(日本電信電話株式会社)

視覚と自己受容感覚の位置対応に及ぼす動きによる順応の効果

中島博史 北島律之 竹田仰 (長崎総合科学大学)

16:30~17:30 東京大学インテリジェント・モデリング・ラボラトリー・ツアー

18:00~ 懇親会